

秋の全国交通安全運動

～ 反射材 光って気づいて 事故防止 ～



【運動期間】

9月21日(土)～9月30日(月)の 10 日間



交通事故死ゼロを目指す日 令和6年9月30日(月)

運動の重点

- 1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法等による実践等による歩行者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

日没が早まるこの時期は、午後4時から午後8時までの時間帯における道路横断中の歩行者が被害にあう交通死亡事故が増加する傾向にあります。

ドライバーは交差点右左折時、交差点出口(進行方向先の)横断歩道上の歩行者等の確認、自動車等の前照灯の早めの点灯、対向車や先行車がない場合におけるハイビームの活用をお願いします。

歩行者は外出する際の反射材用品、LEDライト、明るい目立つ色の服装等の着用、正しい横断方法等の交通ルールの遵守・交通マナーを実践しましょう。

また、県内では、飲酒運転による交通事故が後を絶たない状況です。

飲酒運転は犯罪です。

家庭ではもちろん、地域・職場等における飲酒運転根絶のため、市民の皆さんから

「飲酒運転を絶対にしない、させない」という

「飲酒運転を許さない社会環境づくり」

を実践して飲酒運転根絶の二本松市を実現しましょう！！



二本松警察署

